

発行 社会福祉法人菅垣会  
特別養護老人ホーム赤石寮  
〒399-1612  
長野県下伊那郡阿南町新野28-4

電話 : 0260-24-2316  
ファックス : 0260-24-2315  
メール : akaishiryō-1@mis.janis.or.jp  
ホームページ : <http://kayagakikai-anan.jp>

## 新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、例年通りの家族会や夏祭り、運動会など家族参加の施設内行事だけでなく、介護実践発表会やボランティア研修旅行など対外的な活動も行うことができました。

今後も引き続き、より質の高い介護サービスの提供を目指して行くわけですが、今年は3年に1度の介護報酬改定の年に当たります。今回の改定における基本的な考え方として、「医療・介護の連携」や「自立支援・重度化防止」が挙げられます。

例えば、特養などの施設系サービスでは、①入所者の医療ニーズへの対応、②個別機能訓練加算の見直し、③機能訓練指導員の確保の促進、④排泄に介護を要する利用者への支援に対する評価の創設、⑤褥瘡の発生予防のための管理に対する評価、⑥外泊時に在宅サービスを利用したときの費用の取扱い、⑦口腔衛生管理の充実、⑧栄養マネジメント加算の要件緩和、⑨栄養改善の取組の推進、⑩入院先医療機関との間の栄養管理に関する連携、⑪介護ロボットの活用の推進、⑫身体的拘束等の適正化などの見直しが図られる予定となっています。改定は4月ですが、赤石寮の対応としては、利用者様のためになる取組は積極的に取り入れていきたいと思っております。

## マスク着用をお願い

季節性インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。日本では、例年12月～3月が流行シーズンです。

従って、赤石寮では12月～3月の間は、面会者の方にもマスクの着用をお願いしております。

なお、マスクをお持ちでない方は、事務所でマスクを1枚10円で販売しておりますので、お買い求めください。

## 焼却炉施設からの失火のお詫び

12月24日（日）午後7時20分頃、赤石寮敷地内の北側焼却炉施設から発生した失火につきましては皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしまして、誠に申し訳なく、深くおわび申し上げます。

おかげさまで、発見が早かったため大事には至りませんでした。また、焼却炉施設は赤石寮と離れた場所にあるため、類焼がなく、利用者様に影響がなかったことが、私どもにとって何よりの救いでした。

しかしながら、今回の不始末を戒めに、今後二度とこのようなことのないよう、細心の注意を払う所存でございます。どうか皆様にはご寛容のほど伏してお願い申し上げます。

まずは取り急ぎお詫びのみにて失礼いたします。



## 行事報告



ここでは、**運動会**や**クリスマス**  
**忘年会**、**売木村秋色感謝祭**、  
**お正月**の様子をご紹介します。



## ボランティアの募集について

赤石寮では現在、さまざまなボランティアの募集をしております。

- 1) お手伝いのボランティア・・・喫茶店、行事・イベント補助など
- 2) 趣味を活かして利用者の方と直接関わるボランティア・・・会話（傾聴）、囲碁・将棋、ゲーム、カラオケ補助
- 3) 特技を活かしたボランティア・・・楽器演奏、ダンス、歌、手品、劇などのご披露、折り紙、お茶、お花、書道、絵手紙などご指導

※ お申込み、お問い合わせは、生活相談員の長谷までお願いします



## お願い



おしり拭きなどに使うボロ布のために、使い古した綿の衣類やタオルがご家庭にございましたら、面会時にお持ちいただくと助かります。